

祝 風間浦村制施行135周年記念式典

2024
No.586
12 月号

カザマウラ

KAZAMAURA



祝 風間浦村制施行135周年記念式典・自治功労表彰受賞者

村の花鳥木魚



はまなす



かもめ



ひば



あんこう

村民憲章

- 1、わたくしたちは、きまりを守り、親切で明るい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、仕事に喜びをもち、豊かな村をつくります。
- 1、わたくしたちは、青少年に希望を老人に生きがいを、そして心のあたたかい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、自然を愛し、花と緑の美しい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、常に知識を求め、スポーツに親しみ、楽しい村をつくります。



風間浦村制施行135周年記念式典

明治22年、町村制施行に伴い、当時の下風呂村、易国間村、蛇浦村が合併し、それぞれから一文字をとって「風間浦村」が誕生し、今年で135周年を迎えました。

村ではこれを記念し、風間浦村制施行135周年記念式典を11月15日（金）、易国間社会体育館において、関係者約50人の出席のもと開催しました。

式典では、はじめに黙祷、国歌斉唱が行われた後、富岡宏村長が「産業、福祉、医療、子育て、安心安全といった基本施策にしっかり取り組みながら、魅力あるまちづくりを進め、将来への投資を着実に行って、地域の人たちにとっての住み良さ、他にない魅力づくりを目指していき、更なる飛躍につなげていく」と式辞を述べました。

続いて、地方自治、消防、保健福祉衛生の各分野において、村政発展に貢献された6名の自治功労者のうち式典に出席された4名に表彰状と記念品を贈りました。

能登勝彦村議会議長は祝辞で「先人の意思を引継ぎ、共に力を合わせ、住んでよかったと言える、郷土、風間浦村にしよう」と述べました。

最後に受賞者を代表して越膳泰彦氏が「日頃から、私どもは風間浦村発展のため、各分野において微力を尽くして参りましたが、その努力をご評価いただき、はからずもこのように晴れがましい光栄を得ましたことは、ひとえに、今日の風間浦村を築いてこられた諸先輩方のご指導、励ましの賜物と心から感謝いたしております」と謝辞を述べました。

式典後、「防災気象情報と地震津波関連情報の活用」と題し記念講演が行われ、青森地方気象台・防災管理官の佐々木幸夫氏が、「地震や自然災害の発生を止めることはできませんが、災害を減らすことはできます。事前の備えや緊急時の対応が大事です。防災気象情報をいち早く取得して、早め早めの行動を心がけましょう」と防災意識向上に役立つ講演を頂きました。



国歌斉唱



富岡村長の式辞



能登村議会議長の祝辞



受賞者を代表して越膳泰彦氏の謝辞



記念講演

風間浦村自治功労表彰受賞者

「地方自治功労」

越膳泰彦氏…教育長として12年在職

菊池克晴氏…消防団員として27年在職し、分団長を歴任

木下重利氏…消防団員として37年在職し、副団長を歴任

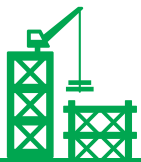
木下長造氏…消防団員として36年在職し、副分団長を歴任

濱邊 緑氏…選挙管理委員として17年在職

「福祉保健衛生功労」

原子恒子氏…食生活改善推進員会長として20年在職

(五十音順で記載)



役場庁舎等建設工事・消防庁舎等建設工事 合同安全祈願祭

令和6年11月18日（月）、新役場庁舎等建設地において、役場庁舎等建設工事並びに消防庁舎等建設工事の合同安全祈願祭が執り行われました。

（主催者：福萬・野村・竹正・大見特定建設工事共同企業体、熊谷・渋田・高松特定建設工事共同企業体）安全祈願祭には村関係者のほか、村議会議員や設計、施工業者など約70名が参列して工事の安全と無事を祈願しました。

富岡村長は「役場庁舎及び消防庁舎の建設事業は、本年7月より造成工事が始まり計画通り進捗しております。役場庁舎・消防庁舎それぞれの施工業者におかれましては工事の安全に加えて、騒音対策と建設現場からの泥水対策について万全を期すようお願い申し上げます。」と挨拶。

令和8年3月の完成を目指して本格的な工事が始まっております。



神事の様子



地鎮の儀 斎鎌
株式会社石川設計
アール・エー・ビー開発株式会社



地鎮の儀 斎鉤
富岡村長
下北地域広域行政事務組合消防本部
畑中輝幸消防長



地鎮の儀 斎鉤
福萬・野村・竹正・大見JV
熊谷・渋田・高松JV



玉串奉奠
能登村議会議員



施主あいさつ 富岡村長



工事期間中は、近隣の地域住民の皆さまや付近を通行する皆さまに大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします

新庁舎の建設情報や工事の進捗状況は村ホームページへ掲載しております。

新庁舎に対する意見や問い合わせはいつでも受け付けておりますので、庁舎建設担当までお寄せください。

【お問合せ先】 風間浦村 総務課（庁舎建設担当） ☎0175-35-2111

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ2026 情報支援ボランティア募集中

2026年に青森県で開催する国スポ・障スポにおいて手話や筆談で聴覚障がい者へ情報支援を行うボランティアを募集しています！

【応募要件】

12歳以上（2026年4月1日時点）で国スポ・障スポの活動日に参加可能な方（応募時点で18歳未満の方は保護者の同意が必要です。）
手話については、手話学習経験者または手話学習中の方
筆談については、要約筆記学習経験者または筆談に関心のある方
※活動日は、活動対象期間（2026年5月30日～10月26日）で別途決定します。



【活動内容】

国スポ・障スポに参加する聴覚障がい者等に手話や筆談により情報提供およびコミュニケーション支援を行います。（主な活動場所：開・閉会式会場、総合案内所、障スポ各競技会場等）

【その他】

活動時等の保険加入
活動内容に応じて衣服や装備品・昼食支給予定



【お問合せ先】

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会事務局
青森市長島1-1-1 青森県庁内
☎017-722-1111（内線3332） ✉syospo@pref.aomori.lg.jp
情報支援ボランティア養成事業担当事務局
〒030-0944 青森市筒井字八ツ橋76-9（一般社団法人青森県ろうあ協会内）
☎017-728-2275 ✉jouvora2026_afd@wine.ocn.ne.jp HPはこちらから▶▶▶



令和6年度をもって前立腺がん個別検診は終了いたします

前立腺がん検診は、国のがん検診の指針（注1）に位置付けられていないことから、国や青森県から、指針に基づいたがん検診の実施が求められています。青森県内の他市町村においても市町村が行う前立腺がん検診は終了しております。

がん検診は、命に係わるがんを早期発見・早期治療することで死亡率を減少させることが大きな目的です。

前立腺がんは進行が非常にゆっくりのため、早期発見・早期治療を目指す対策型がん検診（注2）には馴染まない面があることや対策型がん検診として効果があるかどうかは不明とされています。

50歳以上の男性で、前立腺がん検診（PSA検査）の受診を希望する場合は、令和7年2月28日（金）までに風間浦診療所で受けてくださるようお願いいたします。

（注1）「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」（健発第0331058号平成20年3月31日厚生労働省健康局長通知）におけるがん検診の種類は、胃がん検診、子宮頸がん検診、肺がん検診、乳がん検診、大腸がん検診とされている。

（注2）対策型がん検診とは、がん死亡率の減少を目的とし、対象となる村民が検診による利益を公平に受けられるよう、公共施策として導入するものです。この考え方に基づき村が行うがん検診は、研究の蓄積とその科学的検証を通じて、利益（メリット）と不利益（デメリット）の程度を比べて、「効果が確かめられた方法」で行うこととされています。

【お問合せ先】 風間浦村 村民生活課 ☎0175-35-3111

学校だより・教育長だより

【お問合せ先】

風間浦村 教育委員会
☎0175-35-2210



（小学校だより『共生』）



（中学校だより『躍進』）



（教育長だより『雨ニモマケズ』）

● 事業主（給与支払者）の皆様へ重要なお知らせです！

下北管内5市町村と下北地域県民局県税部は連携し、法定要件に該当する全ての事業主に、個人住民税の特別徴収義務者の指定を行なっています。

5月に各事業主（特別徴収義務者）宛に特別徴収税額決定通知書を送付しますので、6月支給分の給与から天引きを開始のうえ、各市町村から送付される納入書により、天引きした月の翌月10日までに金融機関で納付してください。

特別徴収の適正な実施のために、ご理解とご協力をお願いします。

【お問合せ先】

風間浦村 税務国保課 ☎0175-35-2111

下北地域県民局県税部課税課 ☎0175-22-8581（内線210・211）

● むつ科学技術館だより

【シアター上映のご案内】

○10:00～ 15:00～

まんが偉人物語「ノーベル／コッホ」

○12:00～

Discoveryチャンネル「イヌ」

＜場 所＞コミュニケーションシアター

【つくってたいけん工作教室のご案内】

＜開 催 日＞土曜日・日曜日・祝日開催

＜開催時間＞10:00～ 15:00～

「雪のオーナメントをつくろう！」

※参加費・予約不要

＜場 所＞つくってたいけん工作コーナー

【たのしい実験教室のご案内】

＜開 催 日＞毎週日曜日開催

＜開催時間＞①11:00～ ②14:00～

＜内 容＞①「超低温の世界を調べよう」

②「光の不思議を調べよう」

＜場 所＞1階探求コーナー

【お問合せ先】

むつ科学技術館

☎0175-25-2091

☎0175-25-2092

《URL》<http://www.jmsfmml.or.jp/msm.htm>

● 中退共制度をご活用ください

60年で加入企業**110万社**以上の実績！ 退職金は、国がサポートする **中退共制度** をご活用ください。

安心

確実な退職金支払
安心の資産運用

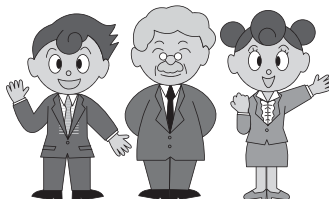
簡単

外部積立型で管理が簡単
退職金試算額もお知らせ

有利

掛金は全額非課税
掛金の一部を国が助成

事業主と生計を一にする同居の親族のみを雇用する事業所の従業員も、一定の要件を満たしていれば加入できます。



従業員の働く意欲の向上に！



詳しくはホームページ
をご覧ください。



(独)勤労者退職金共済機構

中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1

TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

● 風間浦診療所の年末年始休診日のお知らせ

12月	27日(金)	28日(土)	29日(日)	30日(月)	31日(火)
	診療	休診	休診	休診	休診
1月	1日(水)	2日(木)	3日(金)	4日(土)	5日(日)
	休診	休診	休診	休診	休診

※12月28日(土)より1月5日(日)まで、年末年始のため休診といたします。

令和5年度風間浦村ふるさと応援寄附金実績報告

■令和5年度の実績■（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

寄附金の使い道	件数	金額（円）
①教育、文化及びスポーツ振興に関する事業	48	1,219,000
②環境の保全に関する事業	54	856,000
③健康増進及び福祉医療の向上に関する事業	29	645,000
④交通の発達及び改善に関する事業	21	579,000
⑤地域産業の振興に関する事業	50	1,188,000
⑥新庁舎の整備に関する事業	11	319,000
⑦その他目的達成のために村長が必要と認める事業	141	4,041,000
合 計	354	8,847,000

～参考～

令和2年度実績 541件 10,153,000円
 令和3年度実績 719件 16,090,000円
 令和4年度実績 482件 11,961,000円

令和5年度の寄附総額

8,847,000円

寄附件数

354件

■応援メッセージ紹介■ ※一部抜粋

- ・母の出身地です。私も大学生時代に東京から風間浦村まで自転車旅行した思い出の地です。
- ・いつも有難うございます。応援しています。
- ・職員一丸となり、頑張ってください。
- ・活力ある風間浦村の振興を応援します。
- ・これからも地域活性頑張ってください(^^)
- ・子供が研修でお世話になりました。頑張ってください。
- ・風間浦小学校・中学校を訪問した時のことを懐かしく思い出します。
教育振興が益々図られますようお祈りしております。
- ・旅行に行ったとき、お世話になりました。素晴らしい所です！
- ・新庁舎建設にご活用頂ければと思います。
- ・ますますのご発展をお祈りいたします。
- ・また行きます。がんばってください。
- ・先般たまたま下風呂温泉にお邪魔し、東京の高級料亭より遙かに素晴らしい心のこもったお料理や気さくで暖かい人々、騒がしい外国人観光客とも無縁で静かで落ち着いた、ひなびた雰囲気は逆に旅情をかきたてられしみじみと心に深く沁み入りました。高齢化が進み課題山積とは思いますが、この素晴らしい日本の良さをいつまでも守っていくためにはどうしたら良いのか国民の一人として微力ながら考えていきたいと思いました。



皆さん
ありがとうございます♪

風間浦村マスコットキャラクター
あんきもん

皆様からいただいた寄附は「水産業振興補助金」「海鮮どんぶり祭り事業補助金」「風間浦鮫鯨ブランド戦略事業補助金」「中学校職場体験事業」に活用しております。

【お問合せ先】

風間浦村 企画政策課 ☎0175-35-2111



ほっと ジオなひとときを

Vol.9 ふるさとの魅力

大根、ホタテ、煙突、ブドウ畑…皆さんはこの言葉を聞いて、下北のどこの地区が思い浮かびますか？煙突が少し難しいかもしれませんが、ブドウ畑でピンときた方も多いのではないのでしょうか。正解は川内地区です。今回は、この下北の魅力の一つのストーリーにして紙芝居「陸奥湾のなかまたち」を制作した、読み聞かせグループ「フレンズ」と、絵を担当するえつこさんをご紹介します。

「なかまたち」のつながり

フレンズの皆さんは、普段から図書館などで読み聞かせの活動をしています。絵本や紙芝居を通して楽しい時間を過ごすことで子どもたちに「何か」を伝えられると感じ、代表の千代谷さんは「楽しく簡単に、下北ジオパークを子どもたちに伝えたい」との思いから下北ジオパークを題材にした紙芝居「なぜ、海の水はしょっぱいの？」を制作し、今年2作目である「陸奥湾のなかまたち」を制作しました。

普段から聞いていた川内地区の魅力や美味しいものをもとにストーリーが構成され、絵を担当しているえつこさんは、色使いや実際の風景を再現するなど、大人になってもふとその場面を思い出すような紙芝居になるように工夫したと言います。

「なかまたち」のふるさとへの思いがつながり、この紙芝居ができました。



2作目となる「陸奥湾のなかまたち」

楽しんでもらうこと、そして自分たちも楽しむこと

フレンズの活動を通して、子どもたちが大人とはまた違う視点で発見したり感じたことを話してくれると嬉しくなると言います。

「フレンズの活動は、子どもたちに楽しんでもらうこと、そして自分たちも一緒に楽しむことが大きな目的の一つ。」

読み聞かせにはお父さん、お母さんだけでなく、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に来てくれることもあるそうです。世代に関係なくふるさとの良いところや新たな発見を共有し、一緒に楽しく学べる機会となっています。

下北に「ある」っていうことを知ってもらえたら

紙芝居を通し、「一つひとつ下北の自然や良いところを知ってもらって好きになることで、大きくなったときに下北って良いなって、ふるさとを大切に想ってもらえたら。」その思いがフレンズの皆さんの原動力につながっています。

下北にしかない景色や、歴史や文化、食べられる味があるということを知り、ふるさとを大切に想う気持ちやこれからはふるさとを守っていく気持ちにつなげていって欲しいと思います。

ジオパークを学んだ子どもたちが、ふるさとの魅力やジオパークについて次世代に伝えてくれることを願っています。



紙芝居に集中している
子どもたち。



陸奥湾や、下北のなかまたちの
シルエットクイズは大盛り上がり。
なんと安部城隼山の煙突も、
子どもたちは大正解！

青森県立大間高等学校独立昇格50周年記念式典が挙行されました

令和6年10月19日（土）、北通り文化センターウイングにおいて、独立昇格50周年記念式典が多くのご来賓のご列席をいただき挙行されました。

オープニングセレモニーの吹奏楽部による歓迎の演奏、記念式典においては感謝状贈呈や生徒代表挨拶などが行われ、素晴らしい式典となりました。

記念式典終了後には、大間高音頭のパフォーマンスが披露され会場が盛り上がりを見せた後、独立昇格50周年記念講演会が実施されました。



吹奏楽部の歓迎の演奏



記念式典：生徒代表挨拶



大間高音頭のパフォーマンス



記念講演

【お問合せ先】青森県立大間高等学校 ☎0175-37-2109

風間浦駐在所広報

作成／貝森 慶樹

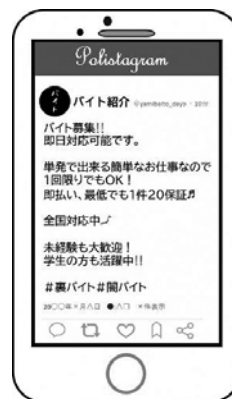


闇バイト＝犯罪

- SNSやインターネット掲示板で、「短時間」「簡単」「高収入」などという甘い言葉で募集しています。
- 応募すると、強盗の実行犯や詐欺の受け子や出し子として犯罪組織に利用され、犯罪者になってしまいます。

応募の際に身分証明証や個人情報を送らされて、やめたくても脅され、逮捕されるまでやめられない。

逮捕後には、**刑罰**や被害者への**賠償**を負う。



- ・申し込んでしまった
 - ・抜け出せない
 - ・脅されている
- すぐ相談を!!**

このような求人は、闇バイトの可能性が高い!

- ☑ 仕事内容の説明があいまいで、高額な報酬。
- ☑ 連絡先が携帯電話番号やメールアドレスのみ。
- ☑ 応募後、匿名性の高いアプリのインストールを求められた。

冬の交通安全県民運動について

12月11日(水)～12月20日(金)の間、冬の交通安全県民運動が実施されます。

～運動の重点～

- 1 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止
- 2 高齢運転者等の交通事故防止対策
- 3 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶
- 4 冬道の安全運転の推進

風間浦村内では、**死亡事故**になり得る交通事故が断続的に発生しています。

ドライバーの皆さんも歩行者の皆さんも、交通事故防止に努めましょう。



冬休み中の非行・犯罪を防止しよう

冬休みは開放感や気の緩みから、生活のリズムも乱れがちになり、夜遅くまで出歩いたり、飲酒喫煙等の不良行為に走ったり、万引きなどの非行に手を染めたりするおそれがあります。

～子供を非行や犯罪から守るために～

- 親子の対話を大切にする
- 子供の行動に関心を持ち、「兆し」を見逃さない
- 地域の子供は地域で守る



山岳遭難救助訓練について

10月26日(土)、大間町内において、**山岳遭難救助訓練**に参加しました。

訓練では、登山用GPSアプリYAMAPを活用した移動経路、グループ同期機能の確認や負傷者の搬送訓練等を実施しました。

訓練に参加された役場、消防分署、消防団の皆様、ご協力ありがとうございました。



歩行訓練の状況



搬送訓練の状況

これからの時期、雪や強風による建物の損壊に注意が必要です。特に空き家を管理されている方は、建物の倒壊やトタン屋根のはく離に気をつけてください。

大間病院だより



『人生会議』してみませんか？

内科医長 梅村 澄和

早くも12月ですね。年の瀬に親戚やお友達と顔をあわせる方もいるかと思います。皆さん、今年はどんな年だったでしょうか。もし語り合う機会があるのであれば、「人生会議」もしてみませんか？

人生会議は、もしもの時のために、あなたが望む医療やケアについて前もって考えて、家族と共有し、可能であれば医療や介護などケアを行うチームとも共有するために話し合うことをいいます。あなたはいつ具合が悪くなって病院に行くかわかりません。その時に、あなたの明確な意思を確認できるかわかりません。判断力がなくなってしまうかもしれません。その時に備えて、元気なうちに、判断力があるうちに、どのような医療やケアを望むのか、または望まないかを考え、意思表示しておくことは、万が一に備えてとても大事なことだと思います。縁起でもない話ですが、遠慮なく考え話し合う。それが人生会議です。必ずしも亡くなり方を決める話し合いではありません。具合が悪くなった時にどのように過ごしたいかを話し合うのです。

とはいっても、何を話し合えばいいのかピンとこないかもしれません。インターネットが使える方であれば「人生会議 やり方」「ゼロからはじめる人生会議」などと調べると、ヒントが見つかります。それでも難しければ、医療介護スタッフに聞いてみても構いません。医師に聞いてもいいし、看護師に聞いてもいいし、介護士に聞いてみてもいいと思います。また、医師、看護師、介護士それぞれで考えてほしいことも違いますので、複数の人に聞いてみてもいいと思います。

しかし、気持ちは揺れるものです。時が経つにつれて考えが変わるかもしれませんが、1回目の人生会議で人生が決まるわけではありません。考えが変わればまた人生会議をしてみて、新しい考えを関係する人と共有しなおすことを続けることも大切です。そして、人生会議は年齢を問いません。若い人でもいつ病気になるかわかりません。老若男女を問わず、みんなの人生会議をしてみてもよいのではないのでしょうか。

年の瀬に少し暗めの話だったかもしれませんが、人生会議は前向きなものです。みんなで来年に向かって歩んでいきましょう。皆さん、よいお年を！

大間病院の年末年始休診日のお知らせ

12月	27日(金)	28日(土)	29日(日)	30日(月)	31日(火)
	診療	休診	休診	休診	休診
1月	1日(水)	2日(木)	3日(金)	4日(土)	5日(日)
	休診	休診	休診	休診	休診

※12月28日(土)より1月5日(日)まで、年末年始のため休診といたします。

なお、救急患者については随時受付いたします。

健康
だより

インフルエンザ感染症 予防対策について ～正しい知識と感染予防対策が重要～

インフルエンザとは

「インフルエンザウイルス」に感染して起きます。
38℃以上の発熱、頭痛や関節・筋肉痛など全身の症状
が急に現れ、高齢の方や種々の慢性疾患を持つ方は肺炎を
伴うなど重症化することがあります。



感染予防対策…感染を防ぐためには、飛沫感染や接触感染といった感染経路を絶ち、ウイルスに負けないように環境や体調を整えることが大切です。

インフルエンザを予防する有効な方法

流行前のワクチン接種が有効

予防接種には、発症をある程度抑える効果や
重症化を予防する効果があります。

ワクチン接種を受けた高齢者は、死亡のリス
クが1/5に、入院のリスクが
約1/3から1/2まで減少す
ることが期待できるとされてい
ます。



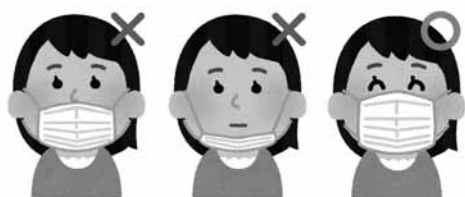
手洗いやアルコールによる手指消毒

手洗いで手についたウイルスを洗い流すこと
や、アルコールによる手指消毒も有効です。



帰宅後、トイレの後、
食事の前には石けんで
手洗いをしっかり行い
ましょう。

マスクの正しい着用



“咳エチケット”を心がけて

インフルエンザは、主に、咳やくしゃみの際
に口から発生する小さな水滴（飛沫）によっ
て感染します（飛沫感染）。感染を広げないた
めに普段から咳エチケットを心がけましょう。

“咳エチケット”とは

- ①他の人に向けて咳やくしゃみをしない
- ②咳やくしゃみが出るときはマスクをする
- ③手のひらで咳やくしゃみを受け止めたら手を洗う。



部屋の適度な
湿度を保つ
(50～60%)



十分な休養と
バランスの
取れた栄養



人混みを
避ける

※発熱時は医療機関に先に電話連絡し、指示に従いましょう。受診の際はマスクを必ず着用しま
しょう。

何か気になること、相談したいことがあれば、遠慮なく村民生活課までご連絡ください！

【お問合せ先】風間浦村 村民生活課 保健衛生グループ ☎0175-35-3111

令和6年度 下北郡身体障害者レクリエーション交流会 開催

10月17日(木)、標記交流会が佐井村「アルサス」で開催され、村身体障害者福祉会(会長:浜辺俊一)の会員ら8名が参加し、レク競技や懇親会を通じて郡内会員との親睦を深めました。

昨年度は4種目中、3種目で優勝しましたが、今回は全種目で惜敗しました。

しかしながら、懇親会中行われたビンゴ大会では、新会員の久郷龍一さんが見事一等賞をゲットしました。



風間浦村選手団

風間浦村シルバー人材センター活動報告

【シルバーの日、奉仕作業】

社協が運営するシルバー人材センターは10月15日(火)、「げんきかん」や周辺の遊歩道、「グループホームいこくま荘」で奉仕作業を行いました。

この日は会員ら8人が日頃の仕事などで培った技術や経験を活かし、草刈りや枝打ちなどに汗を流しました。参加者は、早朝から刈払い機や竹ぼうきなどを手に美化作業に励みました。

会員の皆さん、毎年ご協力くださり、誠にありがとうございます。(担当:佐藤)

【勤続10年、表彰式】

10月29日(火)、「げんきかん」を会場に表彰式を開催しました。この日は、来賓に富岡宏村長、能登勝彦村議会議長をお迎えし、シルバー会員、社協役職員、評議員ら25名が参加。勤続10年を迎えられた会員の功績をたたえ、記念品を添えて表彰状を贈りました。

表彰を受けられた皆さん、誠にありがとうございました。センター設立年から、これまでのご尽力に対し、心から感謝申し上げます。今後も健康で、益々ご活躍されますよう、ご期待致します。

【被表彰者】

杉 山 國 雄 様 (平成26年4月入会)
能 渡 弘 志 様 (平成26年6月入会)

高 橋 宗 隆 様 (平成26年4月入会)
平 嶋 俊 明 様 (平成26年6月入会)



奉仕作業の模様



記念に1枚

ピカピカ ✨ ダイヤモンド賞

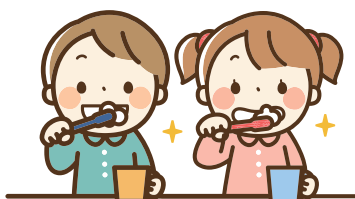


村で実施いたしました3歳児健康診査（歯科検診）においてむし歯が0本だったお子さんをご紹介します。



蛇浦 松本 千和花 ちゃん
(保護者：春和)

歯みがき大好きです。
夜の仕上げみがきも、
毎日かかさず、
しています。



☆食べたり飲んだりした後はハミガキをしましょう。また、寝る前に必ず仕上げみがきしてもらい、お口の中の様子とみがき残しがないかチェックしてもらいましょう！

風間浦村役場
村民生活課
保健・衛生グループ



交通安全用「反射材」寄贈

10月28日（月）、青森県トラック協会下北支部副支部長 澁田慎也氏、同事務局長 中村正氏が教育長室を訪れ、地域の子供たちの安心・安全な暮らしと交通事故防止に役立ててもらうため、「反射材」を風間浦小学校及び風間浦保育所へ寄贈しました。

青森県トラック協会下北支部は、10月9日のトラックの日を記念して、毎年下北地区の児童・生徒に反射材の寄贈を行っております。



青森県トラック協会下北支部副支部長 澁田慎也氏と村上純一教育長



かわいい反射材が寄贈されました

私たちの村の人口

(10月届出分)

(10月末現在)

男	750人	(先月比－1人)
女	814人	(// ±0人)
計	1,564人	(// －1人)
世帯数	844世帯	(// ＋1世帯)



●お誕生おめでとうございます
今月はありません

●お悔み申し上げます
坪 晴 寿 さん (68歳) 下風呂